オール甲賀でおもてなし

第72回 全国植樹祭 ありがとうございました

大会テーマ 木を植えよう びわ湖も緑のしずくから

1年延期を経て、市民の皆さんと共に準備を進めてきた「第72回全国植樹祭」が6月5日(日)、
鹿深夢の森を式典会場に開催されました。
会場に飾られた市の花ササユリや色鮮やかな信楽焼の花器、
式典で重要な役割を果たしていただいた緑の少年団、
甲賀市の伝統文化を全国に発信いただいた皆さん、
まさにオール甲賀で成功した全国植樹祭、本当にありがとうございました。

開催100日前のイベントで
制作いただいた木製プランター
カバーに飾られた多くの花
(花彩りおもてなし事業)

飾花に奥深さの印象を
与えた花器
(信楽高校生による花器)

鮮やかなピンク色の花を咲かせ
来場者をお迎えした市の花ササユリ
(滝区ササユリの里づくり委員会)

記念植樹 大きく育て みんなの思い

植樹会場(みなくち子どもの森)

式典会場(鹿深夢の森)

天皇皇后両陛下による
お手植え、お手播き

式典会場 鹿深夢の森

両陛下が使用、紹介
された「水口細工」の
おしぼり受け

天皇陛下による
おことば

開催地あいさつ
(岩永市長)

ナビゲーターを努めた西川貴教
さん(左)と安蘭けいさん(右)

招待者による
代表者記念植樹

緑の少年団

びわ湖と森や人の関わりを
表現した創作パフォーマンス

おもてなし弁当の
水口かんぴょう
最高でした

来年の会場となる岩手県の達増知事に
植樹祭のシンボルである木製地球儀を
手渡す三日月知事

第72回全国植樹祭の参加者数

- 招待者 ―――― 943人
- 出演者、ボランティア、市・県スタッフ
  式典会場参加者 ―――― 2,118人
- サテライト会場(忍の里プララ)参加者 ―――― 2,500人

式典会場では、招待者による記念植樹や天皇皇后両陛下によるお手植え、お手播き、森林を守る重要性を創作劇で表現した「森林・びわ湖・人のハーモニー」などが披露されました。

天皇陛下からは**「自然の恵みに感謝するとともに、これからも健全な森林を育み、木々を木材として循環利用しながら、次の世代、またその次の世代へと引き継いでいくことは、私たちの果たすべき大切な使命である。」**と述べられました。

面積の約7割を森林が占める甲賀市、森や山・水の役割を改めて考える機会となった全国植樹祭を機に、これからも美しい甲賀市の自然をみんなで守り、育てていきましょう。